

2021.10.4

Report from AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動

<前回 9/20 はさわやかな秋>

10月に入って猛暑復活 でも秋は進行



昔は台風が去ったらさわやかな秋晴れだったものですが、近頃は猛暑再来。10/4のモニタリングはスタート時 25℃から終了時は 27℃で、汗をかきました。

空を見上げると秋の浮雲。でも、

太陽はギラギラと照り付け、蜘蛛の巣を浮かび上がらせる木漏れ日も強烈でした。それでも、秋はもう来ています。←擬木柵の上でじっとして動かない**カマキリ**はお腹を膨らませています。冬越しをする卵をどこに産み付けようかと思案中なのかもしれません。

過去5年間、開花時期は10月下旬だった**キュウリグサ**が10/4早くも開花。これから春の終わりまで咲きます。→

←**イヌシデ**の枝に茶色のぶら下がりがあるのは葉が枯れているわけではありません。今年の春の花が実になって完熟したものです。よく観ると、同じ枝には来年の春に開く新芽がもう展開を待ち構えています。





←どちらかというにご遠慮対象のセイタカアワダチソウがあちこちで開花。どうせだからよく観ましょう。なるほど、蕾も花も泡立ったようで、この命名は見事だなあ（小さい写真は8/20の蕾）

沖山地区の生物多様性保全ロープ柵内の草刈りを行いました

モニタリング活動に参加してくるみなさんの目的・動機は様々ですが、崖線の豊かな緑をそのまま後の世代に伝えたいという思いは共通しています。そのためには、林や草原をいろいろな植物（動物も）が生きやすい状態に保っていく必要があります。沖山地区でロープを張った場所はその生物多様性保全エリアなのですが、今年は春に1回ササ刈りをしていただけだったのでアズマネザサなどの強い植物がぼうぼうに茂って、ほ



かの植物の生育を妨げるよう

になってきました。そこで、10/3は「特別活動日」と定めてこの場所の草刈りをしました。上の写真の上段は作業前の状態。当日は9人が集まり9:00から10:40までの1時間40分で、下段のようにさっぱりした状態にしました。これからも時折、こうした作業を続けていきます。

赤塚公園ニリンソウを守る会の活動スタート 10/10（日）10:00 大門観察台
赤塚公園どんぐりまつり 10/17（日）中央地区サービスセンター前 10:00~15:00

10月のモニタリング活動 個人の自主活動の集まりです

10/11・10/18 いずれも月曜日 9:00 ため池公園梅林下スタート

どなたも参加できます。お問い合わせは都立赤塚公園サービスセンターへ

03-3938-5715